



Munchy Highchair

Instruction Manual



IMPORTANT KEEP FOR FUTURE REFERENCE
PLEASE READ THESE INSTRUCTIONS
CAREFULLY BEFORE USING THIS PRODUCT

永久保存版：ご使用前に必ず最後までお読みください。

この度はOBabyをご購入いただき誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために必ず最後までお読みください。

このハイチェアは英国国家規格安全基準BS EN14988:2006に適合しています。万一、初期不良など不具合がありましたらご購入店舗にご連絡ください。

ご使用にあたり下記、必ずお守りください。

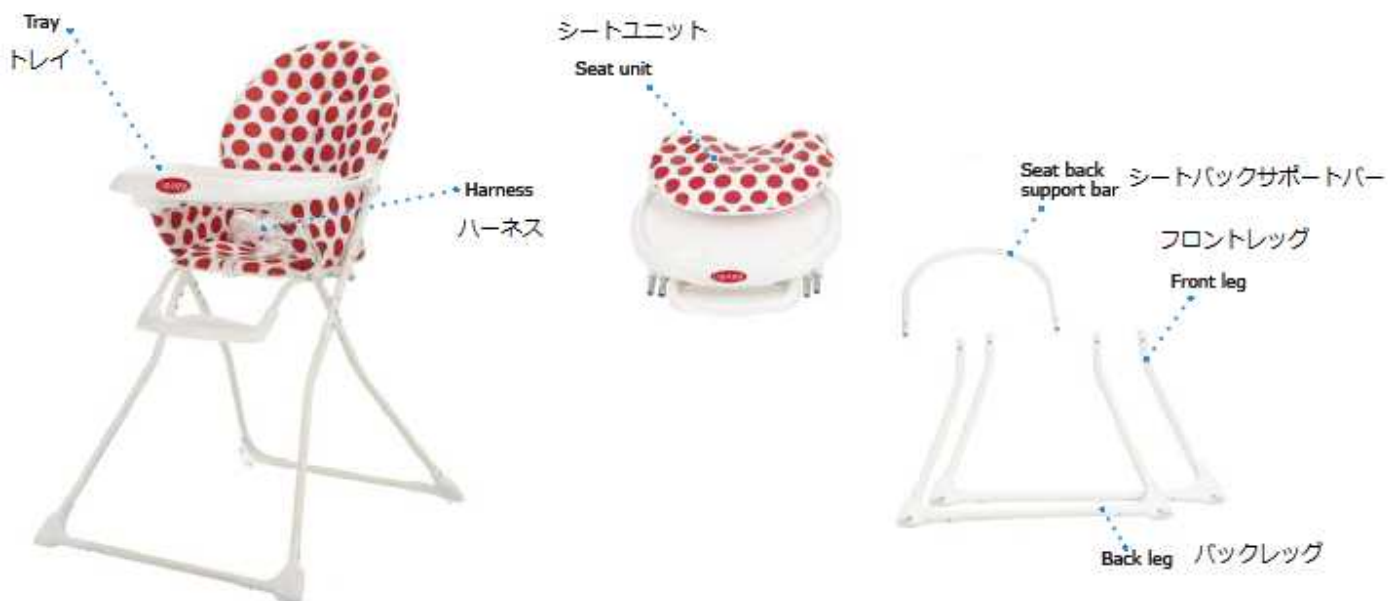
- お子様の安全は使用する大人の責務、良識によって守られます。
 - 全てのパーツが正しく取り付けられ、調節を終えるまでハイチェアをご使用しないで下さい。
 - ご使用前にすべてのロックが機能しているかご確認下さい。
 - 安定した平らな面でのみご使用下さい。
 - お子様だけハイチェアに残さないで下さい。
 - ハイチェアを組み立てているときは、お子様を動くパーツに決して近づけないで下さい。万一、指を挟む、負傷するなど思いがけない事故が起きる危険があります。
 - ご利用時は、常に、お子様の股下にストラップを通してウエストストラップと合わせてわせて、お子様を固定して下さい。
 - ハイチェアの近くでは火を使わないで下さい。
 - ハイチェアのパーツが壊れたり、裂けたり、欠けたりしたときなどハイチェアに不具合がある状態で使用することはお止め下さい。スペアパーツはメーカー純正部品のみをご使用下さい。
-
- ✓ お子様自分で座れるようになったらハイチェアは使わないで下さい。
 - ✓ お子様をハイチェアに入れたままを動かさないで下さい。
 - ✓ お子様をひとりでハイチェアに上らせたり、遊ばせたり、ぶら下がったりさせないで下さい。ハイチェアはオモチャではありません。
 - ✓ このハイチェアはご使用者側で定期的なチェックが必要です。
 - ✓ 重さの超過、間違ったたみ方、メーカー純正でないスペアパーツを使用しますとハイチェアを傷めたり、故障の原因となるおそれがあります。
 - ✓ このハイチェアは一人で座れるお子様から最大 15 キロまでの重さのお子様を対象にしていますが、お子様が一人で降りられるのであれば使用を中止して下さい。
 - ✓ お子様の目につかないところで折りたたんで収納して下さい。

【日頃のお手入れ-】

ぬるま湯の中性洗剤でクリーニングして下さい。

- ✓ 漂白剤は使用しないで下さい。
- ✓ 研磨剤は使用しないで下さい。
- ✓ ネジがゆるんでいないか、パーツが擦り切れていないか、縫い目がほつれていないか、常にチェックして下さい。
- ✓ 商品は定期的にモデルチェンジをしています。この説明書で紹介した商品と多少異なることもございます。商品は予告無く、新型モデルに移行しますのでスペアパーツが必ずしも将来入手できるとは限りません。詳細は商品を購入された小売店にご相談ください。

【各部の名称】



【組立て方】



fig. 1



fig. 2



fig. 3



fig. 4



fig. 5



fig. 6

ハイチェアの両側にあるスナップボタンを外します (fig. 1)。
シートバックサポートバーの曲がった部分をシートユニットのポケットにスライドさせて差込みます。(fig. 2、3)。
ハイチェアはまだ、たたんだままにしておきます。

シートバックサポートバーの両端をシートユニットフレームのチューブにスライドさせ (fig. 4)、スプリングボタンを押し込みます (fig. 5)。
シートユニットのフレームを押さえながら、チューブの穴にボタンを全てカチッと音がするまでかけます (fig. 6)。
スナップボタンを再び締め直してシートの形を整えます (fig. 1)。



fig. 7



fig. 8



fig. 9



fig. 10



fig. 11



fig. 12

ハイチェアの前脚と後脚では幅の違いがあり、上部が狭くなっているほうが後脚となります (fig. 7)。
前脚の両端を均等にシートユニットフレームにスプリングボタンまで差し込みます (fig. 8、9)。
チューブのスプリングボタンを中に押し込み (fig. 10)、ボタンが全てチューブの穴にカチッと音がするまで前脚を入れます (fig. 11、12)。
それぞれの脚が安全に固定するまでこの作業を繰り返します。チューブの脚は安全のため非常にきつくなっています。脚は強く押し込むのではなく、均等に力を入れて押し込みます。
ハイチェアを解体するときは、スプリングボタンは押し込み、脚のパーツを丁寧に取り外して下さい。

【ハイチェアを広げる】



fig. 13



fig. 14



fig. 15



fig. 16



fig. 17



fig. 18

ハイチェアを広げるには、シート上のトレーを上げ、脚を広げます (fig. 13)。シートの両側はスナップボタン (fig. 14) を使用して固定します (この作業は1回だけ)。トレーを前方のフレームに下げ (fig. 15)、トレーと前方のフレームがともにカチッと音がするまで押します (fig. 16)。ストラップとスナップボタンを使って、トレーを固定します (fig. 17, 18)。

注意：ロックの掛かる部分は、全て掛かっているか使う前に確認して下さい。ハイチェアを調節したり、広げたり、たたんだりするとき、お子さんを決して動くパーツに近づけないで下さい。万一、指を挟む、負傷するなど思いがけない事故が起きる危険があります。

【ハイチェアをたたむ】



fig. 19



fig. 20



fig. 21



fig. 22



fig. 23



fig. 24

ハイチェアをたたむには、トレー直ぐ下のスナップ・ボタンを外し (fig. 19)、トレーを持ち上げて、前方のフレームからトレーのボタンを外します (fig. 20)。シート真上のトレーを持ち上げ (fig. 21)、両脚をたたみ (fig. 22)、最後にトレーを下げます (fig. 23、24)。

【ハーネスの使い方】



fig. 25



fig. 26



fig. 27

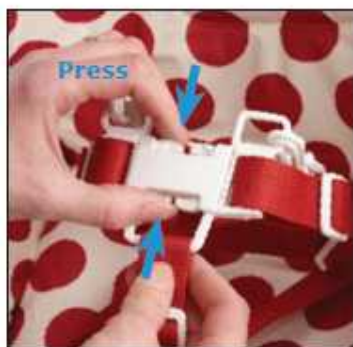


fig. 28



fig. 29

ハーネスを締めるには、ウエストストラップの両留め具を股下ストラップに差し込み（fig. 25）、チェストストラップは左右ともウエストストラップに差し込みます（fig. 26, 27）。

ハーネスを外すには、中央部の止め具を締め付け、一気に止め具から外します。（fig. 28）。

それぞれのストラップの留め具を使って、長さを調節して下さい（fig. 29）。

注意； ご使用前にハーネスが正しく取り付けられているかよく確認して下さい。ハーネスは常に正しく取り付けて下さい。お子様はハーネスで固定しておいて下さい。股下ストラップは常にウエストストラップと一体で使って下さい。